



明快新聞



平成二十九年二月十日発行
明快塾 編集局

リオオリンピックに出場できなかった悔しさをバネに、全日本選手権を最年少で優勝した平野美宇選手。個人的には、挫折や失敗を経験しないよりも、した方が、後々の人生をより彩りのあるものと思えるのではないかと思います。悔しい思いがあります。悔しい思いがあるということは、自分がそれだけ頑張ったはず。それなのに結果を出せなかった：それでも、そこにはやはり見直すべき自分のマイナス部分があったのだと思います。平野選手は、インタビューの中で、「これまで私は、好感度のためにやっていたところがあつたけれど、スポーツ選手は、勝つことがすべて。嫌われた方がいい！」というようなことを言っていました。勝利に貪欲になることで、自分を一回り成長させたのかもしれない。十六歳恐るべし！という感じです。

問題をよく読む

昔から非常に多用する言葉のひとつがこれです。そして、生徒の多くが、その意味を分からなままに「はい」と返事をしていることが多いように思います。自分の知識を利用して、いかに問題に対応出来るようにするかが重要なのですが、

パッと見でしか問題を考えず、自分の「ない」知識に左右されて、結果的に間違えてしまうことが多いように思います。例えば、都立高校の入試では、社会の問題の中に、資料を読んで、それについて書かれている地域や国を選ぶような問題があります。地理の知識が全くないような生徒では、さすがに難しいと思います

が、最低限の知識があれば、文章をよく読んで考えると、半分以上の確率で正解できるところにまでは持つて行けるものなのです。それをちょっとと文字数が多かったり、資料の数字が大きかったりするだけであつたりするだけで文章を読む気力を失ってしまいがちな生徒が多いのです。一緒に読んで、考えてみると、答えられることが殆どといつて過言ではないので、今からでも、しっかり文章を読む努力をしていきましょう。

編集者の独り言

都立高校の校長先生や、元校長先生たちとの関係が少しずつ深まってきた。最初は小さなきっかけだったが、それを1つずつ大切にしてきた結果なのだと思う。先生たちとの年賀状もたくさんではないけれど、濃いつながりになってきていると感じている。そこで感じるのは、結局、学校もトッ

プの考え方が大きく影響するということだ。当塾の生徒や保護者の方には、学校公開を中心に見に行つて、高校やその学校の様子を感じて欲しいと伝えているのだが、実は、そこから一歩進んで、説明会での校長先生の発言をよく聞いてみると、その校長先生がその学校をどのようにしていきたいのかが見えてくることもある。ありきたりの話をする校長先生であるなら、その学校の雰囲気はそれまで通りだと思いが、何か意思を持つて話をする校長先生ならば、それまでの学校とはだいぶ印象が変わると思う。いい意味でも、悪い意味でも。生徒や先生たちと対話をしつつ、よりよい方向に舵を切ってきた校長先生から、強権発動のような舵の切り方をする校長先生もいる。そういう部分では、大人として、人としてよい先生方とよい縁を築いていけるとよいと感じる今日この頃だ。

これって常識？

Aくん「いやあ、昨日〇〇の漫画見て爆笑しちゃったよ。」
Bくん「もし一人で見てたんなら、爆笑なんて出来ないよ。」
Aくん「……」
(問) 爆笑ってどんなときに使うのかな？

ちょっと寄り道

今年の「住みたい街ランキング」に、なんだか荻窪が入っていたようだ(笑)。個人的には、荻窪は「分断された街」というイメージが大きく、例えば南北は、中央線に分断された上に青梅街道がそれをさらに

分断し、東西は、環八によって完璧に分断されていると思う。そして、環八から西に住んでいる人たちの中には、最寄り駅を西荻窪と考える人だっている。実際に住んでみると、そういうものも含めて「よい街」ということになるのだろうか？もう10年以上この街で仕事をしているが、ランキング上位になるほど魅力的かといわれると、どうも「否」と思ってしまうのは自分だけなのだろうか。そういえば最近、荻窪で飲む機会がぐんと減った気がする…。ここいらでもう一度、掘り起こしてみるっていうのもありかもしれない。



想像をその場でカタチに
プリント雑貨屋さん
1枚～持ち込みOK!

Tシャツ・タオル・バックなど
その場で綿アイテムに転写プリント
自分だけのその場で
オリジナルグッズがつかれます♪

始めに元気をチャージ
CHARGE

〒166-0003
東京都杉並区高円寺南
4-21-2 スノーポート山崎1F
電話 & FAX : 03-6794-8229
http://www.fuji-gra.com/charge

一人でも気軽に入れる、
こぢんまりとしたアツとホームな居酒屋

オススメ、生姜串揚げ!
是非ご堪能下さい♪

ご予約お待ちしております!
TEL: 03-5373-2573

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北2-11-2 1F
営業時間: 18時～26時 定休日: 毎週火曜日

やきとりの名門
秋吉 中野店

TEL. 03-3385-0071

〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F
営業時間: 平日17時～23:30時 祝日17時～23:00時
月曜日(月曜が祝日の場合は営業)

オススメは「純けい」!
しっかりとした
鳥の旨味が
堪りません!

ご予約お待ちしております! /